

新人防災訓練



新入職員と異動者を対象に防災訓練を行いました。
地震などの災害を想定し、消火器の取り扱いや担架搬送の
仕方を学びました。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



ボランティア募集

当院でのボランティア活動に関心をお持ちの方は、「ボランティア説明会」にぜひご参加ください。

日時：6月6日(火) 14:00～15:30

場所：聖隷三方原病院 ホスピス2階 研修室

お申込みは6月5日(月)までに下記担当者までお願いします。

お申込み・お問い合わせ：

聖隷三方原病院ボランティア担当 岩品

電話：053-436-1251(代表)

第44回 聖隷三方原病院 病院学会 写真コンクール



長生きしてても日々勉強。

優秀賞

「82歳、携帯電話に初挑戦！」甲斐 真季 様

あれ!?これって…
認知症?

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。

日時：6月22日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隷三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日時：6月22日(木) 13:30～14:30

テーマ：お口の健康はがん治療を支えます！ 歯科衛生士

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんとご家族

第2回 就労に関する相談会

静岡県社会保険労務士会から派遣された社会保険労務士と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制 日時：7月13日(木) 13:00～16:00

場所：よろず相談地域支援室

対象：がん患者さんとご家族



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電話：053-439-9047

～食中毒を予防しよう～

6月に入ると気温・湿度が高くなるため食中毒に気を付けなければならぬ時期になります。そこで食中毒を予防するためにはどんなことが必要かを知り、日頃の生活を振り返ってみましょう。

食中毒は食中毒を起こすもととなる細菌やウイルスがついた食べ物を食べることによって起こります。しかし食べ物に細菌やウイルスがついているかは見ただけでは分かりません。そのため、細菌やウイルスを「つけない」「増やさない」「やっつける」ことが大切となり、これを「食中毒予防の3原則」と呼びます。

食品に菌をつけないためには……

- ☆調理前と調理後にはしっかり手を洗いましょう
- ☆使用後のまな板・包丁・食器はよく洗い乾燥させましょう
- ☆冷蔵庫内では生肉や生魚は他の食品と分けて保存しましょう

食品中で菌を増やさないためには……

- ☆生ものや調理済みのものは常温に放置せず、すぐに冷蔵庫に入れましょう

食品中の菌をやっつけるためには……

- ☆食材の中心部まで十分に加熱しましょう

● 食中毒をおこす主な細菌とウイルスの特徴

サルモネラ菌

十分に加熱されていない卵・肉が原因となります。十分に加熱しましょう。

黄色ブドウ球菌

人の化膿巣・鼻咽腔に多く、手指・皮膚等にいます。調理前は手洗いをしっかり行い、調理済みの食品に触れる際は、使い捨ての手袋を使用するとよいでしょう。特に素手でにぎるおにぎりや時間がたってから食べるお弁当等は注意が必要です。

腸炎ビブリオ

生の魚介類が原因となります。真水や熱に弱いため、食材をよく洗い十分に加熱しましょう。

カンピロバクター・腸管出血性大腸菌

十分に加熱されていない肉・生野菜が原因となります。肉は十分に加熱する、生野菜はよく洗いましょう。

ノロウイルス

牡蠣等の二枚貝や菌を保有している人の吐物・便から感染(人→人、人→食品)します。しっかり手洗いし、食材は十分に加熱しましょう。

是非この機会に、手洗い・食材の取り扱い方について見直してみてください。健康な体づくりには、安全で美味しい食事が欠かせません。

就職説明会・看護体験研修のお知らせ

聖隷三方原病院に就職をお考えの看護学生の皆さまを対象に、看護師・助産師の就職説明会と看護体験研修を行います。

開催日：6月3日(金)、7月29日(土)

会場：聖隷三方原病院内

内容：就職説明会(開催日の 9:00～12:00)

看護体験研修(開催日の 13:00～15:30)

持ち物：筆記用具、印鑑

靴(ナースシューズまたは白いスニーカー)

服装：軽装、清潔感のある服装でお越しください。

その他：昼食はこちらでご用意いたします。

詳しくは病院ホームページをご覧ください。

<http://www.mikatahara-ns.com/blank>

お問い合わせ

聖隷三方原病院 総務課 看護師採用担当

電話：053-439-9050(直通)

E-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

【受付時間】 ◆月～金曜日 8:30～17:00

☎0120-938-375

◆土曜日 8:30～12:00

最新型CT装置のご紹介

「国内1号機が導入されました！」

画像診断部 係長
永峯 岳樹

2017年5月より、最新型80列マルチスライスCTが稼働しました。このCT装置は、2017年4月に発表された機種で、日本では1号機として、当院に導入されました。最速2.0秒で胸部を一瞬で撮影可能で、被ばくも大幅に低減でき、患者さんの負担の軽減に繋がります。また、撮影室内の床や壁も明るい色合いになり、清潔感のある撮影室で安心して検査を受けていただけます。



Aquilion Prime SP
東芝メディカルシステムズ社製

装置の特徴

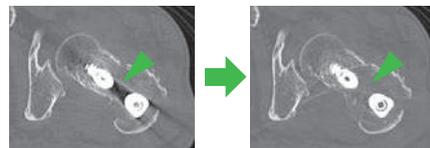
X線出力から検出器、画像再構成、臨床アプリケーションに至るまで、最上位機種の機能を継承させた新型80列CT装置で、当院では従来撮影できなかった、低被ばくで高精細な画像を安全に提供できます。

ポイント① 低被ばく

独自のX線光学系技術により、従来では、被ばくを低減するとアーチファクト（擬画像）が発生していましたが、患者さんの被ばくを大幅に低減してもアーチファクトの少ない鮮明な画像が提供できるようになりました。

ポイント② 高度な臨床アプリケーション

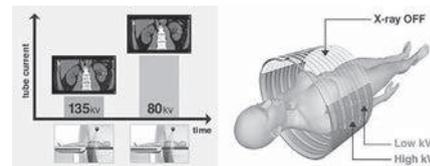
◇術後の金属や義歯などから発生する金属アーチファクトを効果的に低減し、従来では評価できなかった金属周辺部の組織を観察できるようになりました。



画像処理前

画像処理後

◇デュアルエネルギー：腎結石の成分分別ができるようになりました。



◇バリエابلピッチヘリカルスキャン：循環器や救急等の広範囲撮影において、被ばくや造影剤を低減しつつ、短時間で高画質な検査が可能になりました。

ポイント③ 安全な検査

小型化された上に、患者さんが入る部分が大開口径になるため、ストレスのない快適な環境となり、装置との接触などのリスクも低減でき、安心安全な検査が可能となります。



これからも、患者さんにやさしく、低被ばくで質の高い画像を安全に提供していきます！

今月の部門紹介

画像診断部

技師長 土屋 甲司



人の心と命を大切に思い、患者さんに優しく、安全で最適な検査と治療を提供します。

画像診断部を構成する私たち診療放射線技師は、単純X線写真・X線透視・CT・MRI・RI・血管造影・放射線治療・骨塩測定といった多岐にわたる領域において、画像の提供および治療を担当しています。画像診断フロア以外では、病棟や手術室、救急室での撮影も行います。チーム医療の一員として、診断に必要な最適な画像の提供ならびに医療放射線の安全管理を行う責任と役割を担っています。



病院で働く人たち

助産外来



C2 病棟課長
北堀 昌代

2006年3月から実施している助産外来では、専門のスキルを身につけた助産師が、健診の中で楽しいおしゃべりをまじえながら、エコーで赤ちゃんの成長具合を確認し、保健指導を行っています。妊娠中から産後まで寄り添うことにより、妊婦さんが安心して出産を迎え、自信をもって育児ができるように支援しています。

看護外来のご案内です。

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）
TEL:053-436-1251（代）

■ ■ ■ 外来受付のご案内 ■ ■ ■

- ・ 受付時間 (月～金) …………… 8:00～11:00
- ・ (土)皮・眼…………… 8:30～11:00

外来受診専用窓口 TEL.053-439-1300

当日の仮受付・受診相談

月～土曜日：8:30～10:30 / 祝祭日は除く

翌日以降の予約取り・予約変更(再診のみ)

月～金曜日：14:00～16:00 / 祝祭日は除く

■ ■ ■ 初診の方へ ■ ■ ■ 紹介状をお持ちください。

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。

なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただきます。

紹介状をお持ちの場合は電話にて予約を取ることができます。地域医療連携室までご連絡ください。

地域医療連携室 TEL. 053-439-0001 FAX. 053-439-0002

(月～金曜日：8:30～19:00 土曜日：8:30～13:00 / 祝祭日は除く)

『みどりの通信』へのご意見、ご感想をお待ちしております。

皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

E-mail : mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX : 053-438-2971 みどりの通信編集部

発行責任者 総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功

ホームページ :



<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

日本医療機能評価機構